

**浅田常三郎** 物理学者。ユニークな研究で成果を挙げ、原子力問題に取り組み、多くの民間企業人から慕われた。

あさだつねじろう

ビ7/国産化・1900 = 大阪堺で、肥料商を営む浅田寅之助の三男末弟に生まれる。姉も四人。

**日露戦争終**・1905 = 5歳：

満鉄発足・1906 = 6歳：堺市宿院小学校に入学。

13年上で京都帝国大に進んだ長兄長平に会うのを楽しみにして育ち、

**伊藤博文暗殺**1909 = 9歳：

大逆事件判決1911 = 11歳：堺高等小学校に進学。

**明治天皇没**・1912 = 12歳：この年、長兄長平が京都帝国大を卒業して神戸製鋼所に入社。

**第一次大戦始**1914 = 14歳：厳しい躰で有名だった大阪府立二中に入学。

**ロシア革命**・1917 = 17歳：この年、家業を継いでいた次兄新次郎が急逝し、店じまい。

**本格政党内閣**1918 = 18歳：中学四年で卒業し、**三高理科にトップ合格で入学。**

大暴落・・・1920 = 20歳：この年、欧米視察から帰国した長兄長平の出張報告書を筆記して、工学に開眼するが、

**原敬首相暗殺**1921 = 21歳：長岡半太郎に師事するべく、**東京帝国大理学部物理学科に入学。実験物理を専攻。**

**関東大震災**・1923 = 23歳：**理化学研究所長岡研究室員となり、**

護憲三派圧勝1924 = 24歳：東京帝国大を卒業。この年の長岡の"世紀の発見"錬金法は大失策ながら、その過程での水銀灯改良で、

治安維持法・1925 = 25歳：フランスの特許を取得、以後連年各国からも取得。

日本時代始・1926 = 26歳：長岡の推薦で、大阪に設置予定の理科大のため、文部省在外研究員となり、**ドイツに留学、**

金融恐慌・・・1927 = 27歳：**\*ハーバ研で、海水より金採取失敗の原因を究明。**

共産党事件・1928 = 28歳：帰国。村橋絢子と結婚後、塩見理化学研に入る。

**世界恐慌**・1929 = 29歳：長女が誕生。この年、長兄長平が神戸製鋼所の取締役となる。**宝石の真偽を裁く水銀灯を発明し、大阪毎日でユーモアたっぷりに紹介、以後しばしば新聞に登場。**

**満州事変**・・・1931 = 31歳：この年、塩見理化学研を母体とする大阪帝国大学の設置が閣議決定され、長岡半太郎が総長に就任。

五一五事件・1932 = 32歳：理学部教授候補となり、地元新聞で華々しく紹介される。長男が誕生。

国際連盟脱退1933 = 33歳：光線電話を発明。

帝人疑獄事件1934 = 34歳：**大阪帝大教授に就任。**

芥川直木賞始1935 = 35歳：**水銀スペクトル強度の精密測定で、京大から博士号。牧野フォトンカウンターを完成。**

二二六事件・1936 = 36歳：助手奥田毅に、質量分析器開発を勧める。次男が誕生。

**日中戦争始**・1937 = 37歳：この年完成したサイクロトロンに質量分析器を設置して測定。

健保+総動員 1938 = 38歳：**原子核の質量測定に成功。**

第二次大戦始1939 = 39歳：大阪城を介して全国放送する光線電話の実験。この年、アメリカ物理雑誌で、ボーアの核分裂理論を知る。

質量分析器について講演。この年、地元産業界の要請に応える阪大産業科学研究所が創立される。

**日米開戦**・・・1941 = 41歳：**「国を守る科学」を出版し、原子力発電の構想まで触れる。山林火災・焼夷弾実験。**

・・・1942 = 42歳：海軍の原爆研究会委員となり、委員会としてアメリカも含め当面不可能の結論。

創価学会検挙1943 = 43歳：「空を護る科学」を出版。

年金+総武装 1944 = 44歳：目玉爆弾を考案し、実戦に使用される。

**敗戦**・・・1945 = 45歳：次女の誕生後、空襲で居宅被災。敗戦後、それまでも面倒を見続けてくれた長兄長平が神戸製鋼社長になる。**\*広島に投下された新爆弾を調査し、原爆であると軍令部報告。敗戦後のGHQ検閲前で、読売報知・大阪朝日新聞などで詳しく紹介される。**

三大事件・・・1949 = 49歳：神戸製鋼所と共同で、チタン精錬ファンアンゲル法の研究を始める。

**朝鮮戦争始**・1950 = 50歳：この年、恩師長岡半太郎が死去。

**独立回復**・・・1951 = 51歳：日本初の人工降雨実験。この年、助手北垣敏夫らが四百五十万Vベータトロンが完成すると、

メテ-事件・1952 = 52歳：仏像「蔵王権現像」の透視撮影に成功。

**テレビ放送始**・1953 = 53歳：菊池理一を随伴し、**欧米の原子力発電を調査。**

自衛隊発足・1954 = 54歳：

**イサトラーメ**・1958 = 58歳：阪大産研教授となり放射線実験所初代所長を兼る。

美智子妃・・・1959 = 59歳：日本原子力学会の初代関西支部長に就任。この年、大阪府立放射線中央研究所が設立される。

**安保闘争**・・・1960 = 60歳：この年、二千四百万Vベータトロンが完成。

イタイ病始・1961 = 61歳：**阪大産研所長となる一方、ベータトロンを販売するベンチャー企業日本原子機械製作所を設立。**

全国総合計画1962 = 62歳：神戸製鋼所の顧問となる。

TV宇宙中継始1963 = 63歳：**日本原子力学会副会長となり、原子力産業会議調査団長をつとめる。**

**東京初光'ツ** 1964 = 64歳：**\*阪大を停年退官。神鋼社長務める長兄によって設立された神鋼浅田基礎研究所所長となる。**

大学紛争始・1965 = 65歳：**堺市立科学教育研究所所長に就任。以後、堺市学校理科展に尽力。**

いざなぎ景気1966 = 66歳：東京で、盛田昭夫を幹事に、初の浅田会が開かれる。

**大阪万博**・・・1970 = 70歳：この年、長くサポートしてくれ神鋼社長だった長兄長平が死去。勲二等瑞宝章。

**日中国交回復**1972 = 72歳：**\*神鋼浅田基研所長を退任し、**

**石油ショック**1973 = 73歳：**ベンチャー企業を身売りして、**

革新大敗北・1979 = 79歳：この年、{東京浅田会}が発足するも、病気で欠席。

・・・1981 = 81歳：大河内記念会副理事長。

**中曽根内閣**・1982 = 82歳：この年の堺市学校理科展を最後に、阪大医学部付属病院に入退院を繰り返すようになり、

・・・1984 = 84歳：**没した。**

毎日新聞社「町人学者」、